

事務事業名		市外火葬場利用支援事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		環境課		H27係等名	環境衛生係		H26係等名	環境衛生係	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	45	居住基盤の向上					
目的	対象(誰・何を)	飯田市民であって亡くなられた方で飯田市斎苑を使用できなかった人			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	飯田市民で亡くなられた時、市外の火葬場を利用した場合に公平な費用で葬儀ができる。				飯田市斎苑を使用できなかった人数(当該事業の申請者数)		110	
	向上させたい上位施策の成果指標	居住の満足度							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	補助金を受けた人数/飯田市斎苑を使用できなかった人数(%)			100	100	100	100	
	定性目標								
事業概要	飯田市内に住んでいる方が亡くなられ、火葬を行う場合、飯田市斎苑を利用していただくのだが、たまたま空いていなくて市外の火葬場を使用した場合に、使用料の差額を補助する。								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	飯田市民が他の斎場で茶毘に付された場合、申請により、斎苑使用料の差額を助成する。				1 助成件数		1 110件		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		5,025	5,280	4,333	2,800				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		5,025	5,280	4,333	2,800				
人件費計(千円)②		0		0					
正規職員所要時間									
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		5,025	5,280	4,333	2,800				
事業内容・目標達成状況の振り返り	申請者に差額を助成することができた。								
改革改善の考え方	①問題点	北部火葬場稼働後の補助金のあり方。							
	②改革提案	補助金額の検討							